

令和8年度「ひろしまユニコーン10」海外進出支援業務 評価基準

【評価基準】

評価点4:特に優れている 3:優れている 2:普通 1:劣っている 0:特に劣っている

※本評価基準における最低基準点は、96点(評価値の100分の60)とする。

評価項目		評価のポイント	係数	評価点	点数
支援内容	東アジア・東南アジア進出支援	①支援対象者の東アジア、東南アジア進出に係るビジネスモデルをブラッシュアップ（海外進出の目的や目標を明確にし、現状の課題等個社ごとの事業状況を把握・分析）するための専門的なノウハウを有しているか。	5	4	20
		②支援対象者のニーズに応じた適切な伴走メンターを選定でき、かつ、現地パートナー候補のリストアップや面談のセッティングに必要な現地ネットワーク（政府・大学機関、VC、事業会社等）を有しているか。	5	4	20
		③支援対象者が進出先において、拠点設置や人材採用等の要望にも柔軟に対応できる内容となっているか。	3	4	12
		④応募検討者を対象とした個別相談会において、単なる制度説明に留まらず、事業計画の具体化や申請書のブラッシュアップに資する実質的な相談対応ができる工夫がなされているか。	2	4	8
		⑤審査会（書面・面談）の運営方法が、本事業の目的（海外での事業成長）に合致した適切なものとなっているか。	2	4	8
	他機関プログラム活用支援	⑥海外展開を志向する有望なスタートアップを発掘・募集するための効果的なアプローチ手法や、ネットワークを有しているか。	3	4	12
		⑦海外展示会支援では、現地渡航における明確な目的や具体的な仮説があり、成果が見込まれる企業を選定するための明確な基準・審査手法が提案されているか。	3	4	12
		⑧支援対象者の選定について、海外での事業成長が見込まれるものを選定できるよう工夫が提案されているか。	2	4	8
実施体制	実施体制	⑨同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実かつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	3	4	12
		⑩業務遂行に必要な人員配置、実施体制、スタッフが確保できているか。	4	4	16
その他	県事業の理解度	⑪「ひろしまユニコーン10」プロジェクトの目的を理解し、急成長する企業の創出を通じて広島に挑戦することが当たり前の土壌・文化が醸成されることが期待できるか。	3	4	12
	スケジュール	⑫計画的かつ実現可能な業務実施スケジュールとなっているか。	2	4	8
	経費	⑬経費の内訳が明確であり、業務内容と見合った額となっているか。	3	4	12
点数合計(160点満点)					160